



デジタル原稿制作ガイド

Ver.4.2

信濃毎日新聞

2012.10

基本的な注意事項 / 制作環境

■ 基本的な注意事項

フォント

全てアウトライン化

カラーモード

【モノクロ原稿】 グレースケール

モノクロ2階調

【カラー単色原稿】 CMYK (RGB 不可)

囲みケイ

原則として囲みケイを巻くこと

全面広告のみ囲みケイ無しも可とする

配置画像

EPS または TIFF 形式

リンク、埋め込みはバージョン、使用機能によって使い分ける 埋め込み画像も添付

画像の入力解像度

【グレースケール】 170ppi~350ppi

【モノクロ2階調】 1200ppi

【CMYK】 240ppi~350ppi

インキの総使用量

250%以内

保存形式

EPS

ファイルサイズ

600MB 以内



■ 制作環境

OS MAC OS 8.1 以上 (Windows 不可)

Illustrator 5.5 8.0.1 9.0.2 10.0.3 CS (11.0.1) CS2 (12.0.1) CS3 (13.0.3) CS4 (14.0.0)

Photoshop 5.0.2 5.5 6.0.1 7.0.1 CS (8.0.1) CS2 (9.0.2) CS3 (10.0.1) CS4 (11.0.2)

各バージョンとも最新 (最終) アップデートしたものを使用してください。

Indesign の使用についてはご相談ください。

入稿方法

■ 入稿方法

入稿に必要なもの ①データ ②ゲラ ③デジタル原稿送稿表

■ メディア

MO(640MB まで)

CD-R CD-RW (ハードケースに入れて入稿してください)

「Mac OS 拡張 HFS+」でフォーマット

■ フォルダ

1 原稿につき 1 フォルダを作成し、Photoshop データがある場合は Illustrator と同一フォルダに入れてください。

画像を埋め込んだ場合も Photoshop データを入稿してください。

(オンライン送稿では必要ありません)

■ ファイル名

掲載日 (4 ケタ)+ 広告主名 + 原稿サイズ + 拡張子

(段 =d、割 =w、センチ =c)

(例) 0401 広告主名 5d2w.eps
0421 広告主名 2d4c.eps

拡張子前の「.」と「_」以外の半角記号は使用不可 (/ * : - # など)

■ ファイルサイズ

IllustratorEPS のデータ容量は 600MB 以下

■ ゲラ

確認用の原稿ゲラを以下の枚数添付してください。

モノクロ広告 1 枚

カラー単色広告 4 枚

カラー色見本は印刷現場で色の見本として使用します。日本新聞協会で定めたカラー広告用色基準「NSAC」に準拠した色見本を添付していただくと、より適正な色再現を得られます。

■ ウィルスチェック

ウィルスチェックを各メディアごとに行って入稿してください。

■ データ圧縮

圧縮、解凍時にデータが破損する恐れがあるので、使用しないでください。

■ オンライン入稿

(株) デジタルセンドによるオンライン入稿を受け付けています。

■ 締め切り

モノクロ 掲載日2日前

カラー単色 掲載日3日前

(日曜・祝日をはさむ場合はその日数を加算)

デジタル原稿送稿表	
送 付 日 付	
送 付 日	月 日 (曜日) <input type="checkbox"/> 印刷 <input type="checkbox"/> 封入 <input type="checkbox"/> その他 ()
送 付 先	<input type="checkbox"/> 印刷部 <input type="checkbox"/> 営業部 <input type="checkbox"/> 企画部
広告主名	
サイズ	段 /
色	<input type="checkbox"/> モノクロ <input type="checkbox"/> カラー <input type="checkbox"/> 印刷用 ()
送 付 内 容	
アプリケーション	Illustrator パッケージ () EPS
	Photoshop パッケージ () EPS
広告会社	社名 郵便番号
	TEL FAX
制作会社	社名 郵便番号
	TEL FAX
制作上の連絡事項	

印刷局 印刷部 印刷管理課
TEL:026(2)263202 FAX:026(2)263209 E-mail:k_saitoh@shimadai.co.jp

デジタル原稿送稿表



日本新聞協会が、2006年10月に発表した、新聞輪転機の印刷特性を反映するカラー広告色見本プロファイルです。以前は、新聞輪転機の色再現域を超えた色見本が入稿され、各新聞社で独自の方法で近づける努力がされてきました。これが、新聞社間で色がばらつく原因にもなっていました。

NSACは新聞協会加盟52社でのテスト印刷をもとに策定され、実際の新聞印刷の色に近いものになっています。

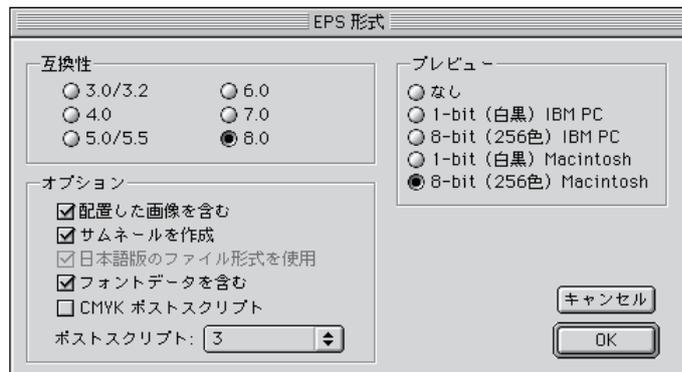
NSACを利用すると、原稿制作から色見本ゲラの作成、最終印刷までバラツキが少なく質の高い、より広告主の要望に応えるカラー広告が実現できます。

詳しくは日本新聞協会

<http://www.pressnet.or.jp/adarc/edi/nsac01.html>

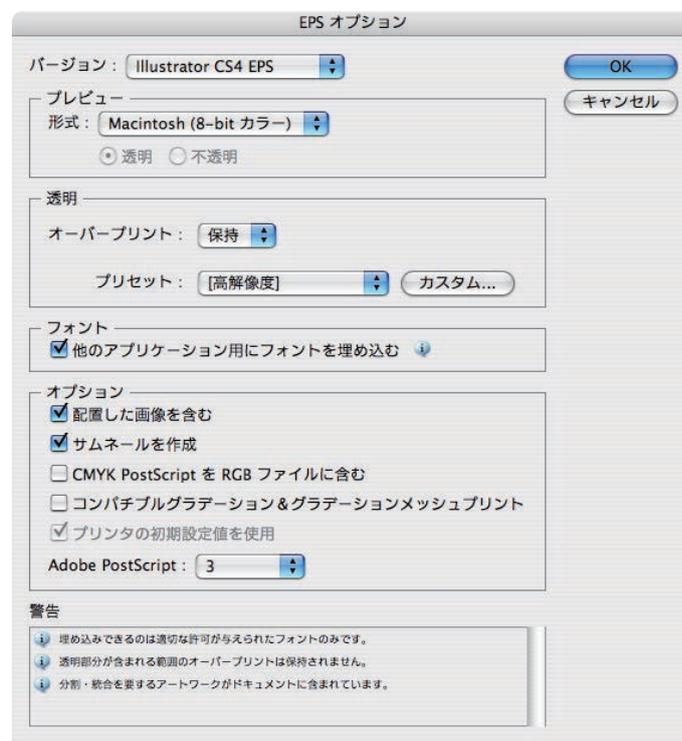
8.0.1EPS

- 【互換性】：作成したバージョンで保存
- 【配置した画像を含む】：ON
- 【サムネイルを作成】：ON
- 【日本語のファイル形式を使う】：ON
- 【フォントデータを含む】：ON
- 【CMYK ポストスクリプト】：OFF
- 【ポストスクリプト】：3
- 【プレビュー】：8bit Macintosh



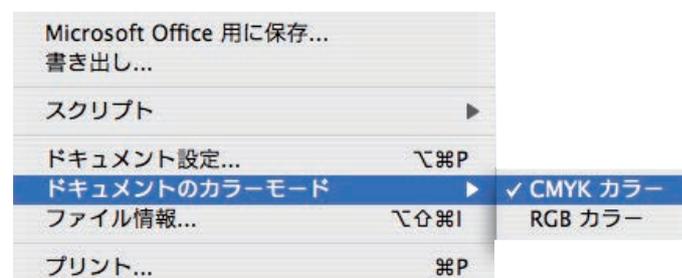
CS EPS

- 【バージョン】：作成したバージョンで保存
- 【プレビュー】：8bit Macintosh
- 【オーバープリント】：保持
- 【プリセット】：高解像度
- 【配置した画像を含む】：ON
- 【サムネイルを作成】：ON
- 【CMYK PostScript】：OFF
- 【コンパチブルグラデーション】：OFF
- 【Adobe PostScript】：3



カラーモード

ドキュメントのカラーモードは CMYK カラー
新規ドキュメント作成時から CMYK カラーを選択し
てください。
モノクロ広告に CMY の色が入らないよう注意してく
ださい。(特に透明効果やラスタライズ効果)



RGB モードでしか使用できない機能を使う時など
に CMYK モードから RGB モードに変換すると、
埋め込み画像やオブジェクトの CMYK 値が変化し
てしまいます。

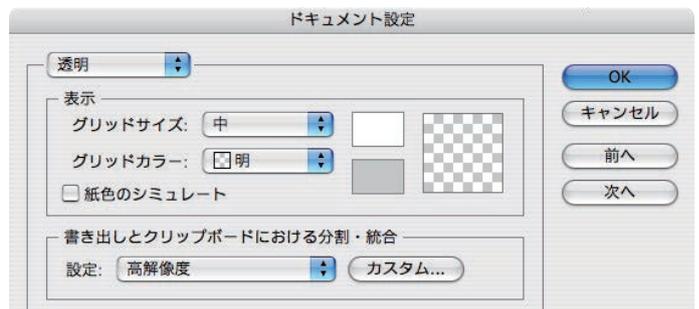
■ 透明の分割統合プリセット

CS~CS3

「ドキュメント設定」-「透明」-「書き出しとクリップボードにおける分割・統合」の設定を高解像度に設定。

CS4

「ドキュメント設定」-「透明」-「プリセット」のプリセットを高解像度に設定



CS2 の画面



CS4 の画面

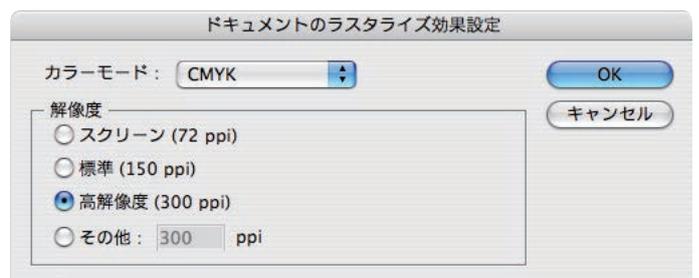
■ 効果メニュー

「ドキュメントのラスターライズ効果設定」の解像度は「高解像度」を選択。

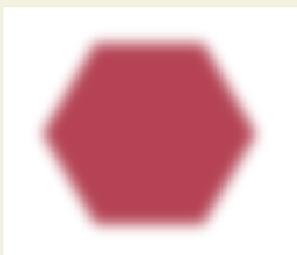
制作を始める前に設定してください。

モノクロ広告では必ず「グレー」を選択する。

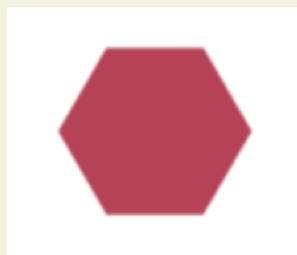
CS3以降では新規ドキュメント作成時に設定できます。



解像度に依存する効果は再設定するとアピランスを維持できません。
必ず制作を始める前に設定してください。



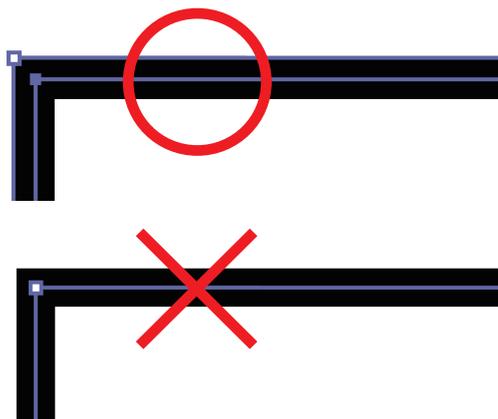
ラスターライズ効果 72dpi でぼかしを適用



ラスターライズ効果を高解像度に変更

■ 囲みケイ

サイズはケイの外側で正確にとってください。
ケイの太さ分マイナスしたサイズで長方形を書くか「パスのアウトライン」で外側のサイズを合わせてください。



■ 原稿サイズ

囲みケイの外側に不要なオブジェクトがあると、その不要なオブジェクトを含めたサイズで掲載されます。

9 以降ではドロップシャドウなどの影のはみだしに注意。



正しい 5 段 1/2

原稿枠外右に制作途中のオブジェクトが残っている



「分割・統合プレビュー」ウィンドウを開き、「透明オブジェクト」を確認すると、はみ出ている透明オブジェクトを検出できます。



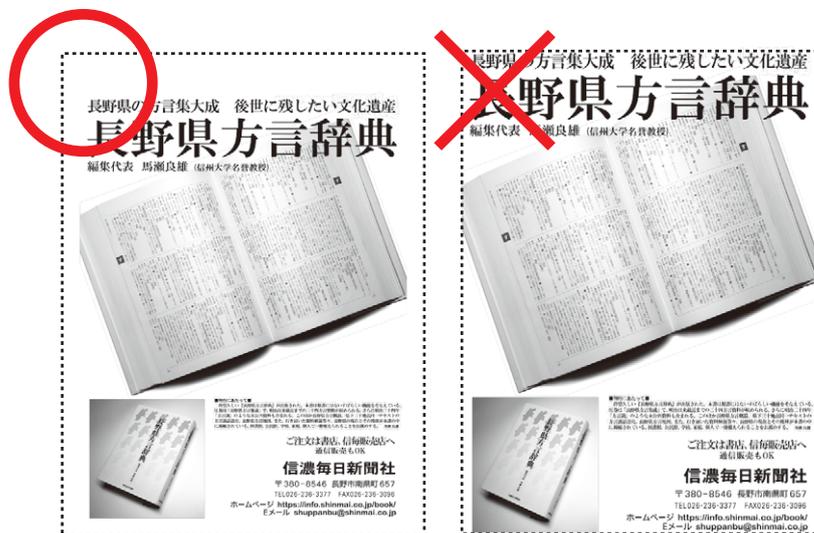
■ 囲みケイを巻かない広告

透明なケイを巻き、同サイズのガイドラインを引いてください。

マスクをかけていない画像が透明ケイの外にはみ出ている場合などは正しくサイズ認識できないので注意してください。



囲みケイを巻かなくても良いのは全面広告のみです。記事下広告には必ず、囲みケイを巻いてください。

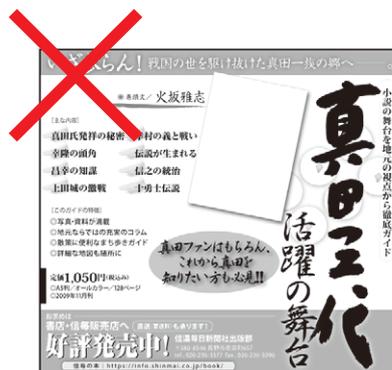


広告サイズの透明ケイ + ガイドライン

透明ケイを巻いていないと規定サイズまで拡大される

■ 配置画像

配置画像はリンクでも埋め込みでも可です。
Illustrator のバージョンや使用機能に応じて使い分けてください。
埋め込みの場合でも、画像品質チェックの為に Photoshop データも入稿してください。
EPS 保存時には必ず「配置画像を含む」にチェックしてください。



「配置画像を含む」にチェックがないと
画像がすべて抜け落ちる



リンク画像周辺に透明オブジェクトがある場合は、画像を埋め込みにしないと eps 保存できません (バージョン 9 - 10)



書類に透明部分が含まれるリンクされた EPS ファイルがあります。正確にプリントするには、これらのファイルを埋め込んでください。

続行

キャンセル

■ バージョン

制作した Illustrator と同一バージョンで保存。
下位バージョン保存しないでください。



以前の形式で保存すると、テキストレイアウトの一部が変更される場合や、次にドキュメントを開いたときに編集機能の一部が使用できなくなる場合があります。続行しますか？

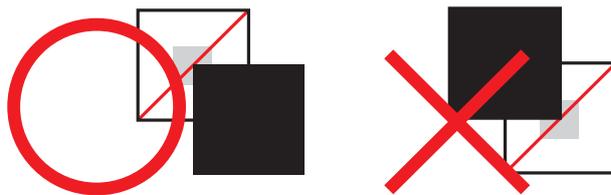
再表示しない

キャンセル

OK

■ 線幅

0.25 ポイント (0.09 ミリ) 以上の線幅を設定。
塗りだけの線は再現できません。



■ 文字

フォントは全てアウトライン化。
文字サイズは原則 6 ポイント以上。



下記のようなアウトラインを取りそこなうケースがありますので、入稿前に「フォントの置換・検索」 「孤立点選択」を行ってチェックしてください。

- ・フォント部分にロックをかけてありアウトライン化できていない
- ・フォントの孤立点が残っている
- ・スウォッチ、パターン、シンボルなどにフォントを含んだものが登録されている

Photoshop のグレースケール、CMYK で文字を扱わないでください。ジャギーが出て解像度によっては判読できなくなります。

信

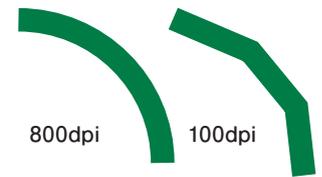
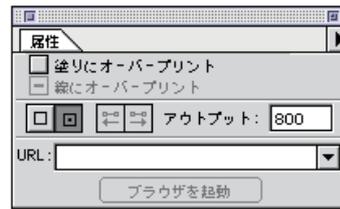
Illustrator の文字

信

PhotoShop の文字

■ 出力解像度（アウトプット値）

デフォルトの 800dpi 以上になるように注意してください。
100dpi では曲線がガタガタに出力されます。



■ ライダー

EPSF ライダーファイルは使用できません。

■ レイヤー

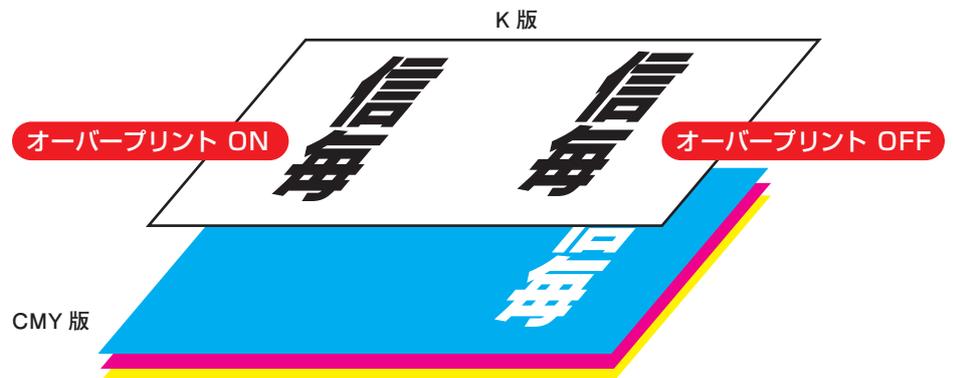
レイヤーは 1 枚に統合してください。

■ 非表示

「レイヤーの非表示」や「隠す」などの機能でオブジェクトを非表示にしたまま入稿しないでください。

■ オーバープリント

他の色と重なる K 版部分には、ブラックオーバープリントまたはトラッピングの処理をしてください。



黒以外のオブジェクトにオーバープリント設定しないでください。意図しない色で印刷されてしまいます。
白いオブジェクトにオーバープリント設定するとそのオブジェクトはなくなってしまいます。



「オーバープリントプレビュー」で、不要なオーバープリントが設定されていないかチェックしてください

効果	表示	ウィンドウ	ヘルプ
アウトライン			⌘Y
オーバープリントプレビュー			⇧⌘Y
ピクセルプレビュー			⇧⌘Y

色にオーバープリント



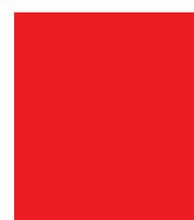
印刷結果



白にオーバープリント



印刷結果

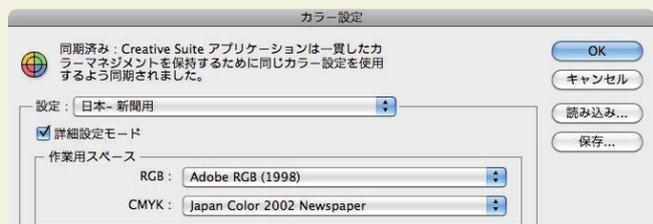


■ インキの総使用量 (TAC 値)

リッチブラックの CMYK の合計値は 200%以内に、その他の色では 240%以内に設定してください。



茶、えんじ、深緑など比較的網点量の多い色は急速に黒に近づいていくので注意が必要です。カラー設定を「Japan Color 2002 Newspaper」に設定し、新聞用の画面で配色すると、印刷結果がイメージし易くなります。

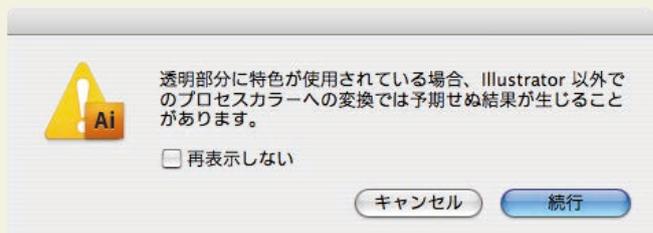
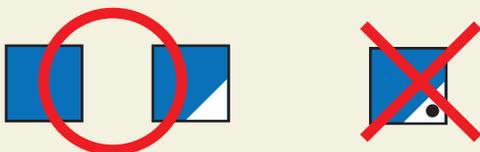


■ カスタムカラー

DIC、PANTONE、TOYO などのカスタムカラーは使用できません。透明部分の近くでカスタムカラーを使用すると抜け落ちることがあります。



スウォッチへの色の登録はプロセスカラーとして登録してください。



■ 単色広告

カラー対応 (K 版+1 版) または (K 版 +2 版) で入稿してください。

サカタの単色番号 (OP-○○○) をお知らせいただければ、色の配合をお知らせします。

〈C100 M60〉の色は 50%の色は 〈C50 M30〉、30%の色は 〈C30 M18〉となり 10 対 6 の比率は常に守られていなければなりません。

同一原稿内に 〈C30 M60〉や 〈C100 M0〉などオリジナル色の比率と異なる配色はできません。



■ カラーユニバーサルデザイン

IllustratorCS4 では色弱者の見え方をシミュレートできるようになりました。新聞広告は、大事な情報を一般色覚者だけでなく色弱の方にも十分に伝わるデザインでなければなりません。

■ 確認方法

「表示」 - 「色の校正」 - 「P 型 (1 型) 色覚」または「D 型 (2 型) 色覚」を選択すると、画面の色が変更されます。

上下に重なる色、隣り合う色に注意して配色しないと色弱者が全く判読できない可能性があります。地図や会場図などわかり易く色をつけたつもりが、つけた色が邪魔をして識別できなくなることもあります。



- C 型** 一般色覚者
 - P 型** 赤を感じる錐体が無い、または緑に似通って感じてしまう
 - D 型** 緑を感じる錐体が無い、または赤に似通って感じてしまう
- 日本人男性 20 人に 1 人は色弱者です



C 型の人見え方



P 型の人見え方



D 型の人見え方



対処方法

【上記最上段 (緑地にオレンジ文字) の例 P 型の人に見易くするには】

色を変える



色の濃さを変える



白マドでハッキリさせる



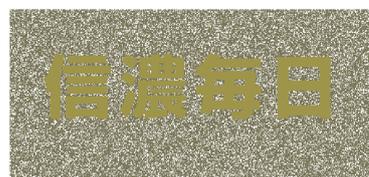
白フチや境界線を設ける



影をつける



スクリーントーンやテクスチャー



■ 色校正ゲラについて

色校正ゲラは印刷現場が色の見本として使用します。新聞印刷の色域より広い色域で表現された色見本や、色のずれたプリンタで印刷したもの、カラーコピーなどでは、色見本になりません。以下のいずれかの色見本をご用意ください。

① NSAC 色見本

NSAC は日本新聞協会で定めた色基準です。(詳細は P3)

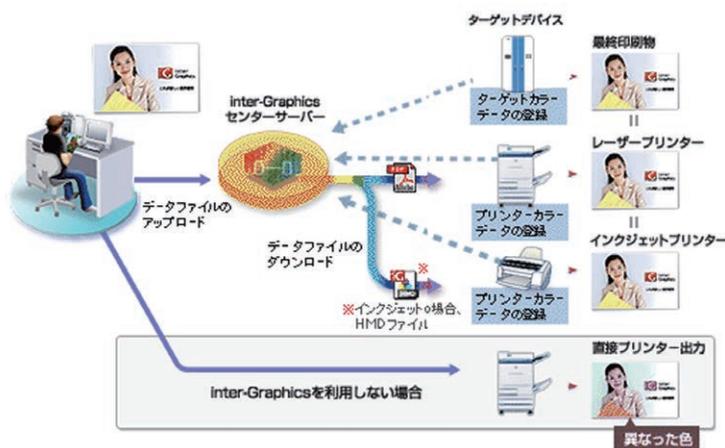
平台校正は新聞の色域を再現していません。また、ざら紙を使用しただけで、通常の色域で印刷された色見本は再現できません。



② FUJI XEROX inter-Graphics

富士ゼロックス(株)が開発した WEB 上のカラーマッチング RIP サービス。PDF をセンターサーバに送信すると新聞用 NSAC や商業印刷用 Japan Color などに変換されて返ってくる。そのPDFをあらかじめ色登録したプリンタで出力することでシミュレーションプリントができる。自社だけでなく取引先に送信することもでき、広告主と制作会社、広告会社、新聞社間でスピーディーに色見本の交換ができる。信毎の輪転機のカラープロファイルも登録されており、信毎の印刷をシミュレーションすることが可能です。詳しくは

<http://www.inter-graphics.net/index.html>



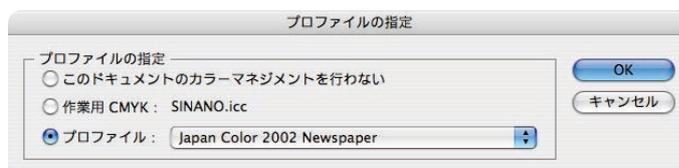
③ Illustrator によるシミュレーションプリント

「プロファイルの指定」から「Japan color 2002 Newspaper」を選び、Illustrator の表示を新聞用にする。

この状態で配色を確認し、プリンタの ICC プロファイルを利用して Illustrator 側でのカラーマネジメントによってプリントアウトする。その際、プリンタドライバ側のカラーマネジメントを無効にしておく必要があります。

この方法でプリントアウトすると、プリンタ独自の色ではなく新聞印刷をシミュレーションしたプリントアウトが可能になります。詳しくは

http://help.adobe.com/ja_JP/Illustrator/14.0/N102D5a.html



Photoshop

■ EPS

【プレビュー】

[OS9] Macintosh (1bitまたは8bit)

[OSX] TIFF (1bitまたは8bit)

【エンコーディング】

[OS9] バイナリ

[OSX] ASCII85

【ハーフトーンスクリーン】

原則として OFF

【トランスファー関数】

原則として OFF

【ポストスクリプトカラーマネジメント】

OFF



OS9



OSX

■ TIFF

【画像圧縮】

なし LZW ZIP

【ピクセルの順序】

インターリーブ

【バイト順序】

Macintosh

【画像ピラミッドを保存】

OFF



■ カラーモード

【モノクロ】

グレースケール モノクロ 2 階調

【カラー】

CMYK (RGB ダブルトーン不可)

■ 解像度

【グレースケール】

170ppi~350ppi

【モノクロ2階調】

1200ppi

【CMYK】

240ppi~350ppi



超高精細 AM スクリーン (モノクロ 200 線 カラー 300 線) を使用していますが、一般に言われている線数の2倍の解像度は必要ありません。

■ カラー設定

【RGB】

元の RGB 画像にあわせる

【CMYK】

「Japan Color 2002 Newspaper」を選択。表示されない場合は、以下のページからダウンロードしてインストール可能

<http://www.adobe.com/jp/support/downloads/1331.html>

【グレー】

Dot Gain25%

【カラーマネジメントポリシー】

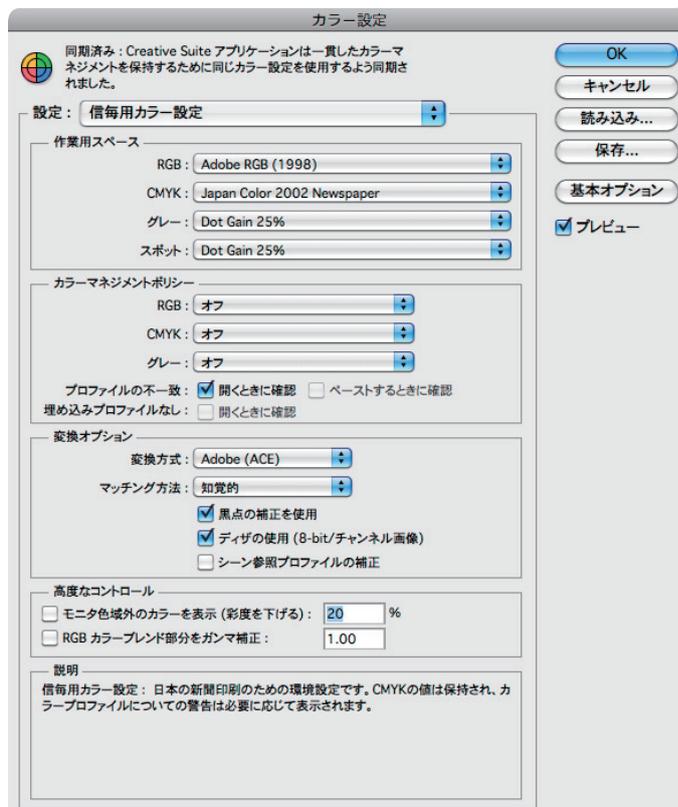
全てオフにして ICC プロファイルが埋め込まれないようにしてください。

【変換方式】

Adobe (ACE)

【マッチング方式】

知覚的または相対的な色域を維持



印刷ターゲットに合わせたカラー設定で作業することは Photoshop を操作する上で最も基本的で重要な設定です。CMYK の設定を「JapanColor 2002 Newspaper」にすることで①Photoshop の画面を新聞印刷結果に近づけることができる、②RGB から CMYK に変換した時に新聞用の画像に変換できるの2つの効果があります。このカラー設定にしてデータを保存し直しただけではなにもデータは変わりません。また、Illustrator にも同様の設定があり、同期をとるとモニター上同じ色で作業できます。

■ エンコーディング

IllustratorCS はバイナリエンコーディングをサポートしていません。

OS9 の Illustrator へ配置する場合はバイナリ、OSX の Illustrator へ配置する場合は ASCII85 を選択してください。

過去のデータを使用する場合は注意してください。JPEG エンコーディングは画像の劣化及び、使用していないチャンネルに色が入ってしまうため使用できません。

■ ハーフトーンスクリーン

原則使用不可。
使用する場合は事前にご相談下さい。

■ ポストスクリプトカラーマネジメント

意図しない色味に変換されてしまいます。絶対にチェックをつけないでください。

■ ICC プロファイル

意図しない色味に変換されてしまう可能性があるため、ICC プロファイルが埋め込まれないよう「カラーマネジメントポリシー」を設定してください。

■ ダブルトーン

使用しないでください。同様の効果は CMYK モードで表現してください。

■ トリミング

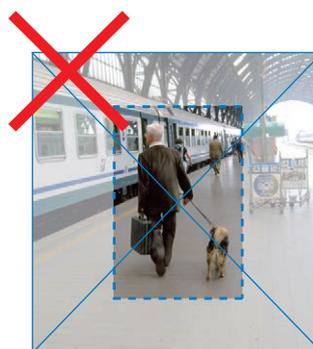
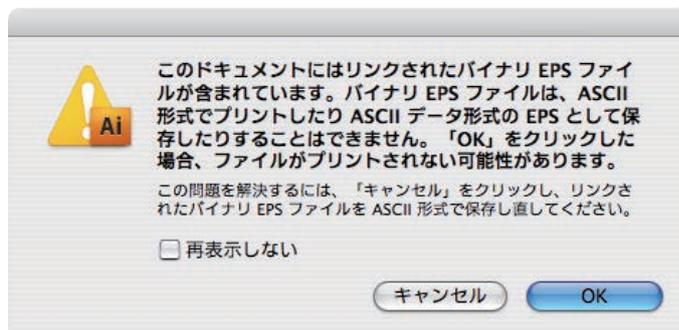
Illustrator 上でマスク処理をすると不要な部分のデータが含まれ、データ量が大きくなってしまいます。Photoshop でトリミングして配置してください。

■ QR コード

モノクロ2階調 1200ppi または Illustrator でトレースしたデータを入力してください。

photoshop のグレースケール、CMYK モードは不可。カラーの QR コードは必ず Illustrator でトレースすること。

掲載サイズは 1cm 四方以上を原則とする。
セルサイズの一边は 0.35mm 以上。



Illustrator 上でマスク
32.5MB



Photoshop でトリミング
6.1MB



QR コードのまわりには4セル以上の余白が必要です。地色は原則的に白にしてください。

■ インキの総使用量 (TAC 値)

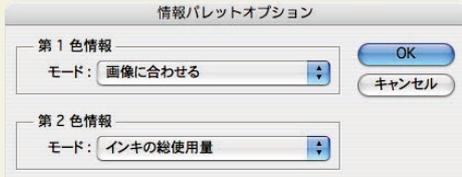
CMYK の合計値が 250%を超えないように分解してください。



確認方法

①

「情報」パレットの「パレットオプション」を開き、「第2色情報」で「インキの総使用量」を選択



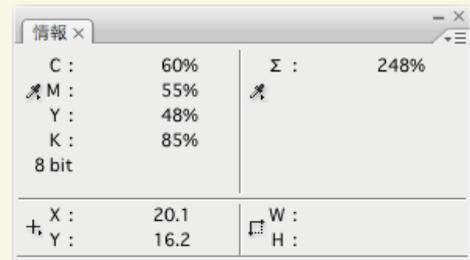
②

画像の最暗部にカーソルを合わせる



③

右のΣの値が CMYK の合計値



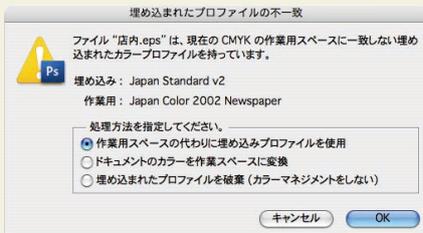
修正方法の一例

元の RGB 素材がある場合は、RGB 素材からやり直してください。P13 の「カラー設定」のように、CMYK の作業スペースに「Japan Color 2002 Newspaper」を選択した状態で CMYK 変換すれば、インキの総使用量が 240%の画像を作る事ができます。

CMYK 素材しかない場合は、以下の「プロファイル変換」機能を使うと、比較的きれいな新聞用画像に変換できます。

ICC プロファイルの埋め込まれた画像

埋め込まれた ICC プロファイルを使用して画像を開く



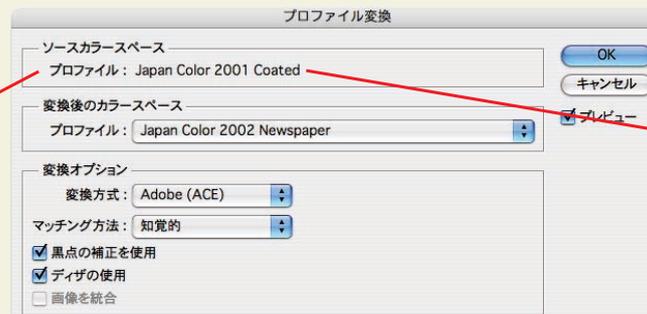
ICC プロファイルの埋め込まれていない画像

「編集」-「プロファイルの指定」で開いた画像に最適なプロファイルを指定する。コート紙用に分解されている画像が多いので、「Japan color 2001 coated」を選択すると良い



「編集」-「プロファイル変換」の「変換後のカラースペース」に「Japan Color 2002 Newspaper」を選び、色空間を変換する

埋め込まれた ICC プロファイルが表示される



「プロファイルの指定」で選んだ ICC プロファイルが表示される

コート紙用の色空間から比較的狭い色空間の新聞用に変換しているので、色が変わっている部分があります。また「Japan Color 2002 Newspaper」はインキの総使用量が 240%なので、信毎のインキ総使用量制限値の 250%を守りながら、色の補正を行ってください。特に彩度不足に注意してください。

超高精細 AM スクリーン

■ 超高精細 AM スクリーン

「超高精細 AM スクリーン」は信濃毎日新聞社がメーカーと共同開発した網点印刷技術で、新聞では不可能といわれていた高線数を実現しました。細部の再現性、カラー品質を格段に向上させることに成功し、2009年度新聞協会賞（技術部門）を受賞しました。2012年10月からは、モノクロ140線を200線にカラー200線を300線に上げ、さらなる高品質化を実現しています。



AM100線の網点



超高精細 AM の網点

カラー単色 300 線 モノクロ 200 線

■ 超高精細 AM スクリーンの仕組み

ただ単に高線数にするだけでは、新聞印刷はできません。高線数印刷に耐えうる網点の開発を行いました。

【インキ付着率を高める網点形状】

角が少なく輪郭長の短い網点形状を研究し、インキを盛りやすくしました。

【網点の重なりを押さえる網角度】

新聞を含む従来の AM 印刷では 0、15、45、75 度に各色を割り振りますが、超高精細 AM では、網点がなるべく重ならないように角度を調整。網点の重なりが少ないと、ハイライト側の鮮やかさが増します。

【ドットゲインを補正するトーンリプロダクション】

高線数にすることによって発生するドットゲインを RIP 時に補正。NSAC との色差は $\Delta E2.86$ で、通常の新聞印刷を基準に色調管理されています。

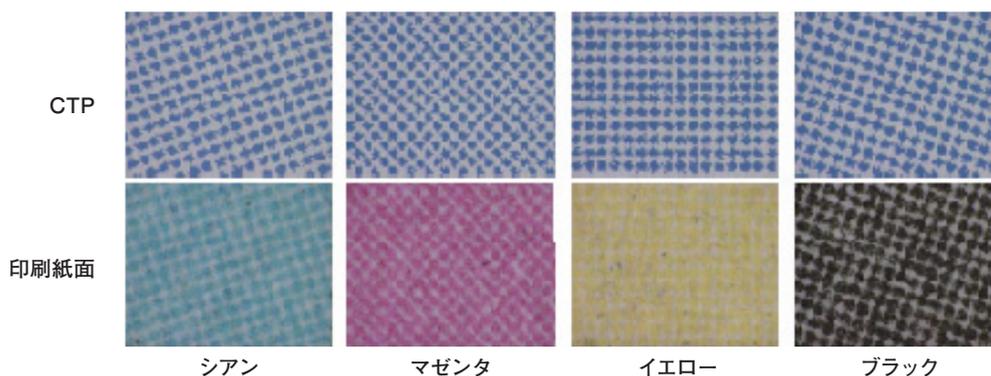


AM100線



超高精細 AM

50%部の網点と刷面

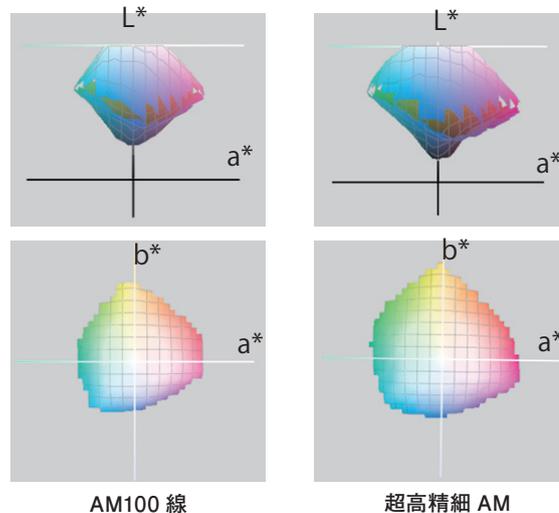


超高精細 AM スクリーン

■ 超高精細 AM スクリーンのメリット

- ロゼッタパターンが見えない
- 画像細部の再現力に優れている
- ザラツキ感がない
- 平網上の白ヌキ文字がくっきり見える
- 階調表現が滑らか
- モアレの発生を抑制
- 表現できる色域が広がった

色域を示すガマツト図



細部の表現力がアップ

住宅の外壁、時計の文字盤、ビールの泡など細かな表現に優れています。



グラデーションの階調がなめらかに

女性の肌や車のボディなどなめらかなグラデーションが欠かせない広告に最適です。



表現できる色の範囲が広がりました

食品や風景などの写真を鮮やかに表現します。



金属の質感を表現することに成功

白色度の高い紙を使用することにより、金属の質感、光沢感を表現することができるようになりました。

サイズ

天 地	
1 段	32mm
2 段	66mm
3 段	101mm
4 段	135mm
5 段	170mm
6 段	204mm
7 段	239mm
8 段	273mm
9 段	307mm
10 段	342mm
11 段	376mm
12 段	411mm
13 段	445mm
14 段	479mm
15 段	514mm

左 右	
通し	379mm
1/2	189mm
1/3	125mm
2/3	252mm
1/4	94mm
3/4	284mm
1/5	75mm
1/6	62mm
1/7	53mm
1/8	46mm
1/10	37mm
ワイド	784mm

	天 地	左 右
小諸佐久信毎会 (4段)	122mm	125mm
小諸佐久信毎会 (5段)	157mm	93.5mm
浅間信毎会 (3段)	89mm	125mm
浅間信毎会 (4段)	135mm	86mm
上田信毎会 (4段)	135mm	118mm
上田信毎会 (5段)	170mm	89mm
戸倉上山田信毎会	66.5mm	169mm
更埴信毎会	66.5mm	169mm
長野信毎会 (全県)	101mm	118mm
長野信毎会 (東北)	170mm	118mm
篠ノ井信毎会	111mm	92mm
松代信毎会 (4段)	111mm	92mm
松代信毎会 (5段)	145mm	73.5mm
須坂信毎会	170mm	87.5mm
中野山ノ内信毎会	66.5mm	170mm
みゆき野信毎会	135mm	83mm
小布施高山信毎会	132mm	87mm
松本信毎会 (全県)	101mm	118mm
松本信毎会 (中南)	170mm	118mm
塩尻信毎会	170mm	118mm
安曇野大北信毎会	84mm	93.5mm
諏訪信毎会	170mm	118mm
伊那駒ヶ根信毎会	170mm	118mm
飯田信毎会	170mm	118mm

■ 雑報

	天 地	左 右
1 面題字下	62mm	35mm
生活圏版題字下	32mm	68mm
突出2段×3.5	66mm	35mm
2段×5.25	66mm	52.5mm
2段×7	66mm	70mm
3段×5.25	101mm	52.5mm
3段×7	101mm	70mm
おくやみ記事中	32mm	14mm
朝刊 TV 面 BS 中	36mm	119mm
解説中	32mm	29mm
右突出	40mm	38mm
夕刊 TV 面えんとつ	204mm	15mm
深夜枠	18mm	38mm

データ入稿に関するお問い合わせは

広告局 管理制作部

TEL 026-236-3302 FAX 026-236-3398

k-seisak@shinmai.co.jp